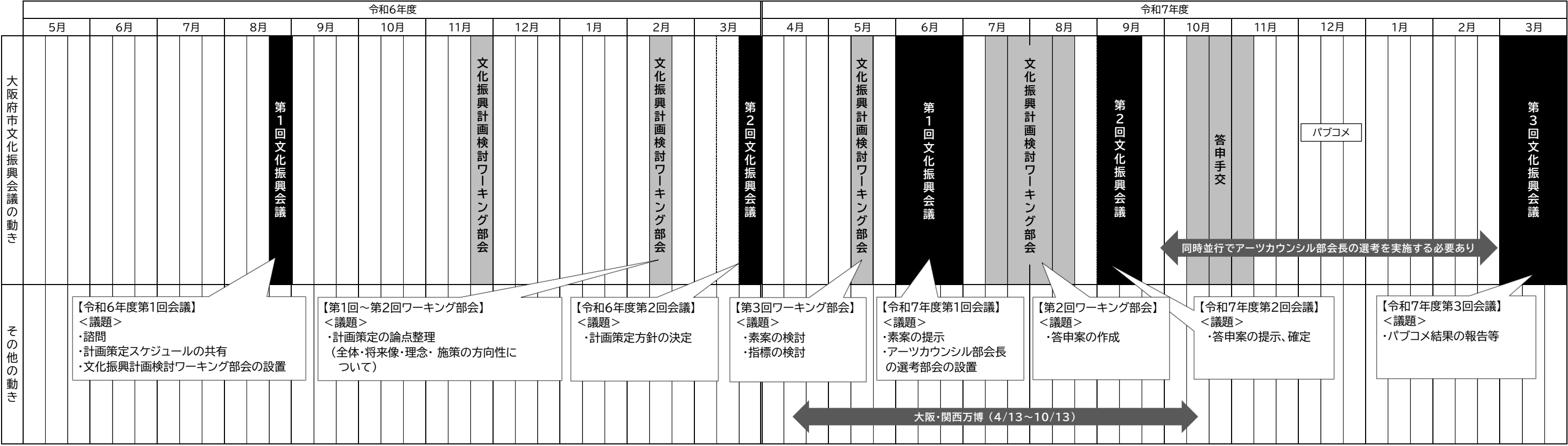


次期文化振興計画策定に向けた論点整理（大阪府・大阪市共通）

資料3

名 称	第 5 次大阪府文化振興計画		第 3 次大阪市文化振興計画	第 6 次大阪府文化振興計画（案）	第 4 次大阪市文化振興計画（案）
期 間	令和3年度（2021年度）～令和7年度（2025年度）（5ヵ年）			令和 8 年度（2026年度）～令和12年度（2030年度）（5ヵ年）	
策定のポイント	○前計画の方向性、枠組を継承しつつ、法改正や情勢の変化を踏まえて、さらに発展			○前計画の方向性、枠組を継承しつつ、法改正や情勢の変化を踏まえて、さらに発展（同左）	
	○みんなで大阪の文化を支え、育てていく文化振興の好循環づくり			<第6次計画で着目する観点>	
	○あらゆる人々が鑑賞、参加、創造できるような環境の整備			P① 2025日本国際博覧会（大阪・関西万博）のレガシー	
	○2025年大阪・関西万博を好機ととらえた大阪文化の国内外への発信			P② 文化の社会性・公益性	
	○新型コロナウイルスに関する「新しい生活様式」などを踏まえた文化芸術活動の推進など			P③ ウェルビーイングの向上	
				P④ 文化と経済等の好循環	
				P⑤ 新しい文化の創造	
				P⑥ 文化関係者の創造環境の整備等	
				+ 担当部局等と調整に応じ記載	
				・文化財保護・活用・承継のあり方	
	○府：広域自治体としての役割を充実・強化／○市：大阪府と共通のビジョンのもと、基礎自治体としての役割を果たす				
	・府内市町村等との連携・支援の強化、市町村相互の連携促進		・基礎自治体としての役割を強化	(同左)	
	・他分野連携のロールモデルの実施				
目指す将来像	「文化共創都市、大阪」 ～文化芸術が未来を切り拓く～			「文化共創都市、大阪」 <u>～文化芸術がいのち輝く未来をつくる～</u>	
基本理念	あらゆる人々が文化を享受できる都市			あらゆる人々が文化を享受 <u>しいきいきと活動</u> できる都市	
	大阪が誇る文化力を活用した魅力あふれる都市			<u>文化芸術活動の場として選ばれる都市</u>	
	あらゆる人々が文化を通じていきいきと活動できる都市			文化力を活用した <u>世界に誇れる</u> 魅力あふれる都市	
施策の方向性	A「文化にかかわる環境づくり」			A「文化にかかわる環境づくり」	
	①文化芸術を鑑賞する機会等の充実	②文化芸術を通じた子ども・青少年の成長する機会の提供	③文化芸術を支え、育て、次世代へと継承するための府民意識の醸成	①文化芸術における鑑賞・参加・創造の機会等の充実	①芸術文化における鑑賞・参加の機会等の充実
				②文化芸術を通じた子ども・青少年の成長する機会の提供	②芸術文化を将来へ承継発展させる子どもや青少年が成長する機会の充実
				③文化芸術を支え、育て、次世代へと継承するための府民意識の醸成	③芸術文化を支える市民意識の醸成
	B「文化が都市を変革する」			B「文化が都市を成長させる」	
	①文化芸術を創造し、支える人材の育成・支援	②多彩な大阪文化を活用した都市魅力の向上や文化観光の推進	③新たな文化の創造、国内外への発信、他文化への理解や交流の促進	①文化芸術を創造し、支える人材の育成・支援	①芸術文化を創造する人材や支える人材の育成・支援
				②多彩な大阪文化を活用した都市魅力の向上や文化観光の推進	②上方伝統芸能等の承継・発展
				③新たな文化の創造、国内外への発信、他文化への理解や交流の促進	③芸術文化による大阪の魅力向上
				<u>④あらゆる文化芸術活動の持続可能な成長・発展に向けた連携</u>	<u>④文化と経済等の連携を通じた持続可能な成長・発展</u>
	C「文化が社会を形成する」			C「文化が社会を形成する」	
	①文化芸術拠点の充実や機能強化	②文化関係施設のネットワーク化と市町村連携	③文化資源の保存、活用、承継	①文化芸術拠点の充実や機能強化	①芸術文化の有する地域力向上や社会包摂の機能を生かした共生への取組みの促進
				②関係機関及び市町村との連携強化	②文化財や史跡の保存・活用・承継
				③文化資源の保存、活用、承継	

次期文化振興計画 策定スケジュール(案)



○(参考)現計画策定時のスケジュール

